

まぼろしへの かけはし

目次

- P1…VUCA(ブーカ)時代における
高砂市民病院再建策
- P2…2022年度 新任医師紹介
- P3…待合番号表示サービスのご案内・
認定看護管理者の資格取得
- P4…患者さんとのSTORY・ふらり、診療所紹介の旅
- P6…部署紹介 栄養管理係・健康レシピ
- P7…患者さまへのお知らせ
幼児作品展示・学会発表
- P8…特定健診・保健指導による
健康的な生活習慣の獲得に向けて

VUCA(ブーカ)時代における 高砂市民病院再建策

副院長(内科) 井垣 直哉



VUCAとはV(Volatility:変動性) U(Uncertainty:不確実性) C(Complexity:複雑性) A(Ambiguity:曖昧性)の4つの単語の頭文字をとった造語で、一言で言うと「先行きが不透明で、将来の予測が困難な状態」を意味します。2020年初頭から始まったコロナ禍により一層社会情勢の不透明性が増しています。高砂市民病院も深刻な医師不足に陥り病院のレゾナートル(存在意義)を含め不透明性が増しています。2022年度始めの挨拶として、OODA(ウーダ)ループで病院再建策を考えてみます。

OODAとは、「観察する(Observe)」「状況を理解する(Orient)」「決める(Decide)」「動く(Act)」の頭文字をとった言葉で、よく使用されるPDCAサイクルにとって代わる言葉です。

1. 観察する Observe

高砂市民病院の現状を観察すると、2014年より始まった「新臨床研修医制度」と2018年度に導入された「新専門医制度」の影響で医師の需給環境が激変し、特に内科依存の当院にとっては内科医師不足が大打撃を与えました。コリンズによると衰退した企業の多くは「第1段階：成功体験から生まれた傲慢」から「第2段階：規律なき拡大路線」、「第3段階：リスクと問題の否認」を経て、「第4段階：一発逆転の追求」、「第5段階：屈服と凡庸な企業への転落」という過程をたどるといわれています。まさしく当院は屈服と凡庸な病院への転落状態であります。財政再建団体、赤字垂れ流し病院、統廃合対象病院など負のレッテルを貼られ続けられています。フィードバックする能力の欠如、原因を把握する能力の欠如、人を正しく評価する能力の欠如が主因と考えます。

2. 状況を理解する Orient

「新専門医制度」により2年間の臨床研修を終えた医師が専門医の認定を受けるためには診療実績を積む必要があり、症例数の多い大規模病院に集中します。近隣に大規模病院が乱立し、医師を中心とした医療資源は偏在している状況です。当院のような公的な中小病院は限られた医

療資源を「高度な介護施設」に投入するしかなく、非効率的な病院運営を強いられ地域医療の中核というプライドは遠い昔の話になっています。

3. 決める Decide

当院は「急性期機能」「回復期機能」「終末期機能」の3機能を同時に実践できる唯一の総合病院で「地域に密着した病院」というスローガンを掲げています。大病院だけでは医療難民が大量に発生するのは周知の事実です。小回りのきく、質のよい、ニッチ(隙間)な当院はコロナ禍でそのレゾナートル(存在意義)を大いに発揮しました。

4. 動く Act

1) レジリエンス(resilience)力を磨く

レジリエンスとは「困難や逆境の中にあっても心が折れることなく、状況に合わせて柔軟に生き延びようとする力」です。当院は正しく今この力が必要であります。

2) プロの病院人としての心構えの醸成

患者を集めるには10個の重要な要素 1.心配を示す 2. 尊重する 3.信じる 4.謙虚な態度である 5.リラックスできる空間を創造する 6.聴く姿勢を示す 7.個人的な気持ちを話す 8.共に歩む姿勢を見せる 9.熱意を示す 10.ユーモアとウィットが必須です。病院職員一人一人がこのような心構えで取り組みれば、患者さんの嗅覚は鋭いので患者数は増加します。

3) 高砂総合科創設を提案する

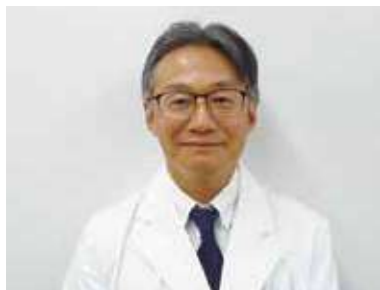
1人科が多い高砂市民病院が生き残るには、すべての科が高砂総合科としての心持ちで診療にあたるのが重要です。各診療科の横のつながりを重視し、真の意味で全人的医療を展開することが重要と考えます。

VUCA時代において「地域に密着した病院」を目指す高砂市民病院の生き残りにはこれ以外方法がないと考えます。病院職員一人一人が情報収集能力、自分の頭で考える力、汎用性のあるスキルで限られた医療資源を有効利用し、OODAループを回しながら高砂市民病院再建にコミットする意識が重要と考えます。

2022年度 新任医師紹介

新任医師

総合診療



氏名: 佐牟田 健(さむた たけし)

専門医・指導医:
 機構専門医 麻酔科
 日本麻酔科学会認定指導医
 日本医師会認定産業医
 日本緩和医療学会認定医(2022年4月1日~)

趣味: ジムで筋トレ・バイク・ゴルフ・自宅近くの散歩・音楽鑑賞・読書

好きな食べ物: 食べ物はなんでも好きですが、レバーと生ものは苦手。しいてあげれば、好きなのは、カレーライス、ラーメン、そば

座右の銘: 特にありません。せっかちなので、自制するようにしています。

患者さまへのあいさつ:
 地域の方のお役に立てるように頑張ります。

地域の医師へのあいさつ:
 少しでもお役に立てるように頑張ります。

皮膚科



氏名: 藤原 規広(ふじわら のりひろ)

専門医・指導医:
 日本皮膚科学会認定専門医

趣味: ロックフェスティバル

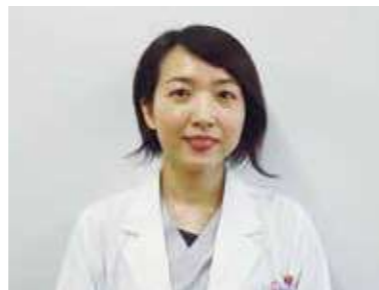
好きな食べ物: 鰻

座右の銘: 急がば回れ

患者さまへのあいさつ:
 4月から赴任してまいりました。わかりやすい説明を心がけ治療を行ってまいります。何卒宜しくお願い致します。

地域の医師へのあいさつ:
 高砂の地域に根ざした医療を行っていきます。至らぬ所が多々ありますがご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

外科



氏名: 山下 亜津紗(やました あづさ)

専門医・指導医:
 外科専門医

趣味: 読書、クロスステッチ

好きな食べ物: さくらんぼ、鶏団子鍋

座右の銘: 急がずに、だが休まずに

患者さまへのあいさつ:
 4月よりお世話になります。安心して治療を受けていただけるよう、診療に励みます。

地域の医師へのあいさつ:
 一般外科、肛門外科で研鑽を積んで参りました。どうぞよろしくお願いいたします。

研修医



氏名: 藤野 聖也(ふじの せいや)

趣味: テニス

好きな食べ物: お寿司

座右の銘: 日進月歩



氏名: 松井 勇樹(まつい ゆうき)

趣味: ゴルフ

好きな食べ物: ハンバーグ

座右の銘: 困難は分割せよ

異動医師

内科: 永田 正男 皮膚科: 中村 維文



待合番号表示サービスのご案内

当院では、診察順番待ち状況がスマートフォンの画面でも確認できるサービスがご利用可能です。

いつでも!

各科ブロックで
 受付された時点で
 いつでも確認できます

どこでも!

院内・駐車場等、
 どこにいても確認できます

だれでも!

患者様ご本人はもちろん、
 ご家族も確認できます

各診察室の待合番号表示画面

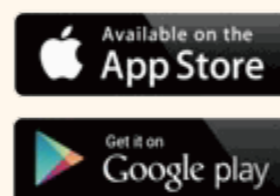


スマートフォンの画面



病院待合番号アプリのダウンロード方法

- 1 まずは「App Store」「Google play」にアクセス
- 2 「待合番号」で検索!
- 3 病院外来アプリ「Sma-pa」をダウンロード!



待合番号 検索



QRコードからも
 ダウンロード画面に
 アクセスできます



iPhone/Android

資格取得 認定看護管理者

みくり ともみ
 看護局 次長 御栗 朋美

人生100年時代になり、地域包括ケアシステムが提唱されています。住み慣れた地域で安全安心に生活が継続できるよう、皆様の健康をお守りするお手伝いをさせていただきたいと思っています。良き医療には、良き看護が必要です。皆様の思いに寄り添い、今後の人生を応援していける質の高いケアを提供できるよう地域医療と連携していきます。看護局の理念であります“温かい心のかよう看護”の実践と看護のレベルアップに尽力して参りますのでよろしくお願いいたします。



患者さんとの STORY

患者さんそれぞれのストーリー



総合診療 部長 佐牟田 健

こんにちは。本年1月に着任いたしました。総合診療の佐牟田です。7年前まで、麻酔科医として高砂市民病院でお世話になっておりました。総合診療と言えば、なんでも診察する科というイメージですが、私の場合は①緩和ケア②ペインクリニック(带状疱疹後神経痛など、痛みの治療)が担当となります。よろしくお願いたします。

医師となり38年、数多くの事を患者さんから学ばせていただきました。92歳の女性Aさんもその一人です。Aさんは腹痛と原因不明の発熱で最初は、内科に入院されました。入院前は畑仕事や家事をされていました。入院後、調子のいいときは廊下を手押し車で、端から端まで歩かれます。病棟の長い廊下の端に、ソファがあり、大きな窓から太陽の光が燦々と差し込みます。私はサロンと呼んでいました。そこでよくお話をしました。Aさんは息子さんと二人で暮らしておられます。「思い残すことはありません。そ

りゃあ、家には帰りたいです。でも息子に迷惑かけるのは嫌ですから、調子が悪くなったらすぐ、戻ってきます」。突然、がんと診断されたにも関わらず、さばさばされていました。Aさんは進行した胆のうがんでした。ご本人が、治療は「しない」と言われ、緩和ケアを希望されました。腹壁にがんの一部が触れているためか、夜眠れないほど痛みがあり、内科から緩和ケア担当の私に紹介されました。腹痛は麻薬を調整して、1週間ほどで、おさまりました。しかし、もともとあった肩こりや、ひどい不眠症と、どんな病気でも病状が進むと現れる“しんどさ”がありました。好調なときは食べられますが、肩こり、不眠、発熱などがあるとすぐに食事が喉を通らなくなります。「昨日眠れなかったです。夜になるのが怖いです。しんどいし、先生には悪いけど、一息にあの世へ送って」と言われたこともありました。呼吸困難、身の置き場のないしんどさは、症状が強くなると緩和することが難しくなりま

す。死が近いと思われる場合には症状を軽くするためお薬で、眠って頂くこともあります(鎮静といいます。死を早めるためではありません)。あの世に送ることなどできないことをAさんはよくご存知なので、「そんなに辛いんですね」と返します。辛さには体の辛さだけでなく、心の辛さがあります。死が近いことを知った患者さんの多くは心の辛さをお持ちで、お薬で解決することは難しいです。試みられている方法のひとつに“人生を振り返り、生きてきた意義を見出すこと”があります。患者さんをよく知るためにも昔のことをお聞きすることがあります。Aさんはサロンで「こんなこと、誰にも話したことないわ」と言って話し始めました。「可愛がってくれた兄が戦争で死んで、兄の遺品は戦地から届いた一枚の葉書きだけだった」と涙ぐまれました。お見合いで結婚されたご主人は若くして亡くなられたそうです。「戦争中から働きづめに、働いてきました。私に青春はありませんでした。せめて死ぬときぐらい家で、安らかに死にたい」と言われました。この言葉は胸に響きました。退院が決まった翌朝、私は輝くばかりのAさんの笑顔に迎えられました。「息子が、家に帰っておいでって言ってくれた」。Aさんの苦勞、苦悩をご家族にお伝えしたところ、息子さんが仕事を休んで、介護することになったのでした。退院後、頑固な不眠は影をひそめました。



お食事は手押し車で移動して、息子さんと食べていました。しかし、ある日を境に食べられなくなり、1日のほとんどを眠って過ごすようになり、ひと月後、ご家族に見守られご自宅で眠るようにお亡くなりになりました。Aさんは激動の時代を強く、逞しく生き抜かれたのでした。



ぶらり、診療所紹介の旅

～もっと知りたい、地域のお医者さん～

秋山内科医院 院長 秋山 裕之

2001年に高砂市末広町で内科医院を開院して早いもので20年が経ちました。開業前に高砂市民病院に11年間勤務しており、永田前院長と眼科の菅原先生は神戸大学医学部の同級生で親しみを感じています。また患者さんの紹介や検査の依頼、特に最近ではCOVID-19 PCRの依頼でいつも迅速かつ丁寧に対応していただき感謝しております。

趣味は車と温泉旅行です。自宅が神戸で往復60kmを毎日30年以上車で通勤しています。定期的に行く院内旅行では今まで道後温泉、玉造温泉、城崎温泉、有馬温泉、白浜温泉、雲仙温泉、粟津温泉に行きました。新型コロナが落ち着いたら次回は伊豆の温泉に行こうと思っています。ゴルフはしますがあまりうまくないので趣味とは取って置かないでおきます。

今後もスタッフ一同、温かく丁寧な診療を心掛けていきたいと思っております。

診療情報はこちら ▶ ☎ 079-444-0770 FAX 079-444-0771



大北・牛尾クリニック 院長 大北 実

昭和41年に私の岳父である牛尾博信が中筋に牛尾外科を開き、平成17年から生活習慣病を中心とする一般内科のクリニックとして引き継いできました。今でも当院のことを「牛尾さん」と呼ばれる方がたくさんいらっしゃいます。

スタッフは皆ベテラン揃いで、患者さんに親しみを持って優しく接しています。これからも地域医療に少しでも貢献していきたいと思っています。

コロナ禍になるまでは毎年、趣味として国内外のあちこちを旅していました。早く平穏な日々が戻ってきて欲しいものです。

診療情報はこちら ▶ ☎ 079-447-1855 FAX 079-447-1844



部署紹介 栄養管理係

栄養管理係では、病院側栄養士と給食委託会社のメンバーがそれぞれの業務分担を踏まえつつ協力しあって、患者さまの栄養管理業務を遂行しています。

病院側栄養士

栄養管理業務全般

栄養相談や特定保健指導の他に、各種カンファレンスや回診では、チームの一員として栄養面でのアプローチを提案し、栄養に関する書類は情報共有できるように電子カルテ上で作成するなど、より良い栄養管理に努めています

将来の人材育成

近隣大学の臨地実習生を受け入れ、2週間という短期間での疑似体験を通じて、少しでも病院業務に興味を持っていただければと考えています

献立ミーティング

月1回、献立の提案や食材の情報、イベントメニューへの取り組み等、よりよい食事の提供を目指して情報交換や報告・連絡・相談を行っています

給食調理業務全般

食材の調達から下処理・調理・盛付・積込・運搬・下膳・食器洗浄・残飯処理・清掃など、衛生管理・温度管理に細心の注意を払いながら、給食調理に関わる幅広い業務を担っています

委託側スタッフ



魚のポワレ

皮目パリパリ、身はホクホクで見た目も鮮やかで映える一品です。

エネルギー 210kcal 食塩相当量 0.5g

<材料(4人前)>

- 鯛の切身80g……………4切
- 塩……………少々
- オリーブオイル……………大さじ1
- 【つけ合わせ】
- ズッキーニ(輪切り)……………80g
- 赤パプリカ(くし切り)……………20g
- 黄パプリカ(くし切り)……………20g
- 塩……………少々
- オリーブオイル……………小さじ1/2
- 【ソース】
- バジルソース(市販)……………20g
- オリーブオイル……………大さじ1

<作り方>

- ① 鯛に塩をふり、フライパンにオリーブオイルをひいたらまず皮目から焼き始め、皮目全体が焼けるようにフライ返しで押さえます。
- ② フライパンを手前に傾けてオイルを身の上から何度もかけ、火が通ったらお皿に盛り付けます。
- ③ 別のフライパンにオリーブオイルをひいて、つけ合わせ用の野菜を入れ、塩をふって焼きあげ、魚に添えます。
- ④ バジルソースをオリーブオイルでのばし、お好みで上からかけます。

※今回はバジルソースでしたがそのままでも十分おいしいですので、お好みに合わせてお召し上がりください。

POINT

オイルを身の上から何度もかける手間を惜しまないことが皮目パリパリ、身はホクホクにするポイント!

健康レシピ

患者さまへのお知らせ

ホッとひと息 寄り道講座

- 5月18日(水) テーマ:認知症について 講師:認知症認定看護師
 - 6月15日(水) テーマ:がん検診でGO 講師:健康福祉センター 健康増進課
 - 7月20日(水) テーマ:STOP振り込め詐欺 講師:高砂警察 生活安全課
- 時間:10:00~10:30 場所:高砂市民病院玄関ホール

※講座日は変更することもあります。

幼児作品展



荒井 幼稚園 作品



荒井 保育園 作品

患者様やご家族の癒しとなるよう、市内の公立幼稚園・保育園・認定こども園に通う子供たちの作品を温室横に展示しています。

今回は「荒井幼稚園」「荒井保育園」の皆さんが作ってくれました。

たくさんの花や緑に囲まれ春を感じます。園児が楽しく遊んでいる姿が目浮かびます。

各施設に協力していただき定期的に交換していく予定ですので、来院の際は心温まる作品をご覧ください。

学会発表 ～症例と取り組み～

日本地域共生ヘルスケア学会

- 演題名:シンポジウム1 地域共生としてのスピリチュアルケア
～それぞれの立場から考えるスピリチュアルケアと多職種連携～
- シンポジウム1-2 看護管理の立場から 小幡 紀子(副院長兼看護局長)
- シンポジウム1-3 医師の立場から 若原 鉄平(緩和ケア内科部長)



看護局 御厨 智恵子 共同演者:井上 温美

第24回日本腎不全看護学会学術集会・総会

演題名:独居で末期癌透析患者の意思決定支援できた1事例
～意思決定プロセスへの関わりについて～

第36回日本環境感染学会総会・学術集会

中央検査科 伊藤 拓哉

演題名:手関節の結核性腱滑膜炎の一症例

特定健診・保健指導による 健康的な生活習慣の獲得に向けて

透析看護認定看護師 竹澤 一憲

1 生活習慣病の共通点

生活習慣病の多くは、発病してもかなり進行するまで自覚症状がほとんど現れないという共通点があります。そのため健康診断などで生活習慣病のリスクを指摘されたり、検査結果が病気の診断基準に達するほどの異常値であっても、それを自覚しにくいものです。よって予防、受診、治療といった行動につながらないことも少なくありません。

自覚症状が現れないとは言っても、「健康的と言えない生活習慣」の影響は確実に身体の負担として蓄積されていきます。そして、やがて心筋梗塞や狭心症、脳梗塞、脳出血などの、より深刻な病気を引き起こします。そのため、結果として、QOL(quality of life:生活の質)の低下や、健康寿命が短くなってしまいう結果を招いてしまいます。

2 健康に生きるための生活習慣

従来の医療では、リスクファクターを取り除くことにより、健康を回復するという考え方が中心でした。そのため、生活習慣病予防においても、個々の生活習慣を改善することによってリスクファクターをより少なくするという取り組みが実施されてきました。しかし、生活

習慣病予防においては、その人の健康な部分を維持していくことや、その人にあった健康になるための生活習慣を獲得していく、健康生成志向の考え方も有用であると考えられています。

3 高砂市民病院での保健指導の役割

特定健診による医師の専門的な管理と共に、保健指導によりその人にあった生活習慣の獲得に向けた支援を考えています。ご自身の健康管理の目的や生活習慣について振り返り、健康に生きるために自分自身の身体を気遣いながら、生活習慣病の予防に向けた取り組みを生活の中で継続できるよう共に考えていきます。自覚症状のない早い時期から健康のために生活習慣を整えていきましょう。



Takasago Municipal Hospital

高砂市民病院 広報広聴委員会 広報紙編集チーム

〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号
TEL 079-442-3981 FAX 079-442-5472
URL <https://www.hospital-takasago.jp/>

高砂市民病院 検索



研修やオープン カンファレンスなどの内容は、ホームページをご覧ください。
また、当院の活動については公式Facebookページをご覧ください。

健診に関する情報は
こちら→



通算 146号